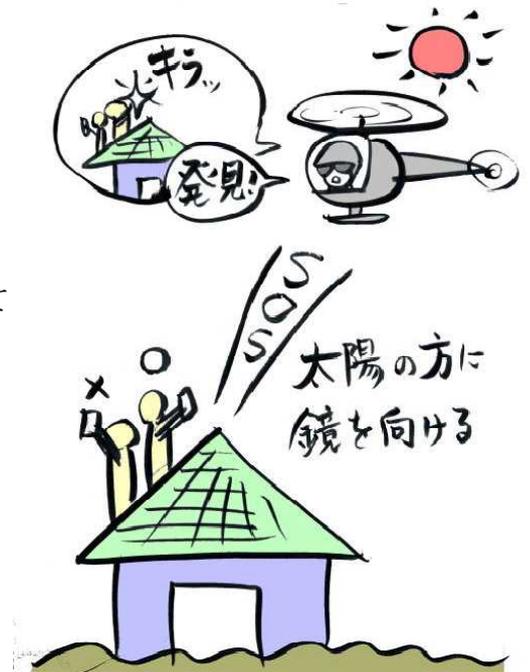




1371 3年 「かがみで光をはね返すには」10/30

- かがみで光をはね返す時に、どれが自分の光が分かりませんでした。色をつけたり形を変えたりして、自分のがどれか分かりました。
- (*かがみにセロファンをかぶせると) 青色はあまりはんしゃしませんでした。班で「色が出たよ」と言ってくれたので見に行きました。黄色や緑色ははんしゃしていました。
- ぼくは、かがみで光をはね返すことができることは知っていました。けれどセロファンで色をつけたり、ちがう形にできることは知りませんでした。光は、すごいんだなあと思いました。
- ★ 「かがみで光をはね返すには？」の課題。「かがみに光をあてる」は当たり前なので、それ以外で。最速はAさん。「鏡を太陽に向ける」。「そんなことか!？」と思ったでしょう。生活の中の体験を振り返る力は大事です。



- 太陽にかがみを向けたら光が出てびっくりしました。とてもたのしかったです。
- かがみで光をはんしゃさせる方法を知ったり、形を変えたり、色を足したりして、自分の光が分かることも知りました。光をはんしゃさせることは楽しいものだなと思いました。
- かがみで光がつくなんて、びっくりしました。もようをつけるくふうをしたら、自分の光がどれかが、どんどん分かりやすくなってきました。楽しかったです。
- わたしは光を出すのがたいへんでした。だけど、次に「光をはねかえすには？」のじゅぎょうをしたら、がんばって光を出したいです。みんなもがんばってください。
- ★ 授業では「反射」は使いませんが、感想に「光ははんしゃ」。「光が出る」「光がつく」と書く子も。「なるほど、そう感じるか。」と、3年生の感性を学べました。



1373 「ブドウのようになったミカン」

「これ見て！」と妻が見せたのが、左画像です。
「ブドウみたいでしょ？」そうだなと思いました。
「摘果(実の数を減らす)しなかったら、たくさん実がなるんだね。」
「リンゴもそうなるかな?」「同じだな。」
大きな実にするために、摘果をします。

* 三島小HPの理科レポートは「理科レポート2」で再開しています。



1374 5年 「S字の川のどこに川原ができるか」10/24・25

○ 問題は全部正解しました。でもニコニコタイムが4だったので次は6にしたいです。

○ 川のことをもっと知ることができました。ふだんはおだやかでも、雨がふると様子がちがうので川の様子を気にします。

○ 川がはんらんするだけで大地がけずられるのを知り少しこわいなと思います。川がはんらんしたらすぐに逃げます。

○ 水の力はものすごいことがわかりました。はんらんしたら、大変なことになることがわかりました。

○ 班でしっかり話し合えました。予想は当たっていませんでしたので、次は当てたいです。

★ 私は川が好きです。新居浜水害で被災してから、川遊びの時は、山の方の雨に敏感です。



○ 今日は発表ができたのでよかったです。これからも続けたいです。

○ 川の流れの違いの理由が分かりました。S字の川に行ったら見てみたいです。

○ 今日の理科は、協力して問題を解くことが多く、たくさん協力をしました。

○ 今回ニコニコタイムが②だったので、次は協力して⑥か⑤にしたいです。

○ 川の流れの仕組みがよく分かりました。流れが速いと土をけずる働きが強いことが分かりました。みんなで話し合えたのでよかったです。

○ 班でよく話し合った結果をボードに書けました。今日は1人休みだったけど、3人でがんばれました。

○ 次に川を見る時は、この授業をいかして、ていねいに見てみたいです。

★ 班で「協力して話し合う」と「問題に正解する」。どちらが大事？

私は「協力して話し合う」が大事と考えます。被災したら一人では解決できません

★ 最初に関東の川の氾濫による被災のニュースを見せました。その後の授業ではNHK動画で「多摩川のカヌー下り」。2組のAさんは、すぐに「ニュースになった川だ。」と反応。

しっかりニュースの情報を理解しています。1組はニュースとNHK動画から間があきました。

「2組で反応があっただけ、何かわかる？」に答えたのは瞳さんでした。

災害ニュースを記憶して生活に生かす。気候危機が進みます。これは、あなたの生死を分けるかもしれないのです。

* 三島小HPの理科レポートは「理科レポート2」で再開しています。。

「教科書には「光はまっすぐ進む」とあります。実際は、遠くまで光を届けると、空気にぶつかって広がります。真空なら果てしなくまっすぐ進みます。

「宇宙の果てまでもですか？」

「そうです。」でも重力によって空間は曲がります。だから、まっすぐと言えるかなあ。都会の夜空は、街の光が反射して黒くありません。

広島原爆の被害は地表だけでない。台風が来て放射性物質は瀬戸内海に流れた。瀬戸内海は汚染。瀬戸内海沿岸の広島、岡山、大阪、和歌山。福岡、宮崎。愛媛、香川に被害は？それを知らずに魚を食べ続けた人々の中には内部被曝。しかし調査や救済の対象になったのか。

今だったら・・・

福島原発事故の放射線量は広島原爆の50～200倍（武田邦彦 中部大学）

1334 「子ども脱被ばく裁判 意見陳述集Ⅰ」9/16

8年前、東日本大震災による津波から東京電力の福島原子力発電所が事故。今も放射線は原子炉からもれ続けています。事故は終わっていません。

福島では「子どもの健康のため避難する人」「避難したいけど、できないから残る人」「故郷の生活を取り戻したいため残る人」がいます。立場はいろいろです。そこでわだかまりもできます。

